



第96号

2026年6月
認定特定非営利活動法人

麦の会

TEL&FAX

022-299-1279

〒983-0834 仙台市宮城野区松岡町 17-1 郵便振替口座 02200-8-46178

E-mail : muginokai@k5.dion.ne.jp <https://www.muginokai-koppe.com>

目次	2026年共同連宮城大会詳細	飯嶋 茂	… 1p
	2025年度麦の会事業報告		… 4p
	貸借対照表		… 8p
	コッペ&エフブンノイチ+2周年祭	佐藤 里咲	… 9p
	哲也の日々	阿部 哲也	… 10p
	自己紹介	真山 瑛多	… 11p
	自分の人生	阿部 央希	… 12p

第41回NPO法人共同連全国大会 in 宮城、参加をお願いします。

大会日程 2026年8月29日(土)午後・30日(日)午前

場所 フォレスト仙台 仙台市青葉区柏木 1-2-45

参加費 2日間 4,000円 1日のみ 2,500円

共同連宮城大会のチラシができました。同封します。是非ご参加下さい。合わせて協賛金の募集も行っています。以下の大会詳細を掲載します。

大会テーマ

「こわれゆく」福祉の中で、ともに働く・ともに生きるをどうする

8/29(土)午後 13:00~17:30 全体会

13:00 開会あいさつ・来賓あいさつ

13:20~14:10 記念講演「障害福祉制度はどうなっていくのか」

～障害者自立支援法施行から20年～

朝日 雅也さん(埼玉県立大学名誉教授)

14:10 - 14:40 特別報告 飯塚 淳子(仮名)さん(優生保護法裁判原告)

横川 ひかりさん

(優生手術被害者とともに歩むみやぎの会)

14:40-14:50 休憩

14:50 - 17:20 シンポジウム:

「こわれゆく」福祉の中で、ともに働く・ともに生きるをどうする

コーディネーター 朝日 雅也さん(埼玉県立大学名誉教授)

シンポジスト 斎藤 縣三さん(共同連代表)

赤松 英知さん(きょうされん常務理事)

松崎 伸一さん (手をつなぐ育成会事業所協議会理事長)

中崎 ひとみさん (全Aネット事務局長)

17:20 - 17:30

連絡事項 分科会の案内、交流会場所の説明

移動

18:30~20:30

東北福祉大東口キャンパス 2F 展示室

カフェテリアオリーブよりケータリング

8/30(日)9:30~12:30 分科会

第1分科会 共同連って何?これからの共同連を担う人の分科会2

これからの共同連を担う人、そして、共同連ってよくわからないって人の分科会。共同連設立の経緯、活動の歩み、理念・原則を共有。今後の運動の担い手の育成。共同連を多くの人に知ってもらおう。

コーディネーター 永田 千砂さん (ちまちま工房)

パネリスト 永田 義人さん (共生シンフォニー)

岩間 有希さん (あしたや共働企画)

朝倉 健介さん (宮城大会実行委員会メンバー)

第2分科会 多様な共に「働く」

『働く』とは本来 “生きるための手段” であると同時に、“社会とつながる行為” でもあります。

第2分科会では、そもそも『働く』ってなに? 働かなくてはいけないの? 障害福祉の枠にとどまらず、引きこもり支援、若者支援、労働者協同組合、働くこと自体に心の障害があるボーダーの人たちの支援、様々な現場の実態を知り、多様な共に『働く』を考え深めていきます。

コーディネーター 荻野 直人さん (共同連事務局・わっぱの会)

パネリスト 高橋 由佳さん

(一般社団法人イシノマキ・ファーム 代表理事)

◇ひきこもり支援・若者支援の現場から

高橋 弘幸さん

(一般社団法人協同総合研究所 専務 理事)

◇働く人自ら出資し、協同で運営する労働者協同組合の現場から

小野田 豊さん (黒川こころの応援団)

◇介護でもない、働く事自体に心の障害 (抵抗・自己否定感など)

があるというボーダーの人たちと共に。

第3分科会 地域とつながり「働く」

昨今の障害者をお金儲けのための手段としてビジネス化している事業所が増えていく現状や国の障害福祉サービスの見直しの度にどこに向かっていくのかと言った不満を抱えています。

それでも、よりよく生きるため、安心して「働く」為に、福祉事業所は身近な地域とどう関わり、どの連携していくのか、はたまた果たす役割とは?

モデルとなる事業所の事例などから現在の状況や課題について話し合い、検討して行きましょう。

コーディネーター 中山 晋吾さん (えーぜっと・大阪)

パネリスト 仲野谷 仁さん(社会福祉法人みんなの輪 理事長)

◇生活協同組合との連携

立崎 文江さん(一般社団法人 日々木の森 代表理事・青森)

◇農福連携の先進事例共有

野尻健司さん(くまもと障害者労働センター)

◇熊本での取り組み

第4分科会 共に学び暮らす

2016年12月、国連で障害者権利条約が採択されました。そして、2022年8月、国連で障害者権利条約の審査が行われ、9月9日に日本政府に厳しい勧告が出され、間もなく4年が経とうとしています。

日本はインクルーシブ教育への理解も進んでいる一方で、特別支援学校の生徒数は年々増加傾向にあります。

暮らしの選択肢も増えてはいるものの、現状の「支援しやすい形に人を合わせている」制度設計のままでは、まだまだ不十分な現状が続いています。

自分が自分らしく、学び、暮らしていく為に、なくなならない差別どう向き合い地域の中で暮らしていくのか、それを支える仕組みはどうなっていて、これからどう変わっていくべきか、変えていく為に何が必要か。

第4分科会では当事者のお話を聞かせて頂きながら「共に学び暮らす権利」について議論を深めましょう。

コーディネーター 佐藤 順子さん(リブレみやぎ)

パネリスト 小林 和樹さん(パーラー山と田んぼ)

◇共に生きるは共に学ぶことから

高橋桃子さん・実和子さん

◇医療的ケア者が働く

井上 康さん(え〜ぜっと・大阪豊中・共同連副代表)

◇地域の中で生きる ～障害当事者の立場から～

戸高 保照(とだか やすてる)さん

(わっぱの会 ワークショップすずらん・名古屋)

◇わっぱの会の「暮らす」の取り組み

第5分科会 “みんなで語り合おう、私たちの思い

～優生保護法裁判の原告の方を迎えて～”

くやしい・腹が立つ・泣き寝入りはいやだ・自分だけがなぜ…。みんな障がいゆえの差別を受けた経験が少なからずあると思います。

この分科会はみんなで差別された(いやだなあ、こまったなあ、と思った)経験を出し合って、どうしたら障がいのあるなしにかかわらず楽しく暮らせる社会になるかを話していく場です。

宮城県から始まった優生保護法裁判は、2024年の7月に最高裁で勝訴判決が出て、国の罪が認められました。旧優生保護法は優生思想(障がい者は劣っている者)に基づいてできた法律です。この法律によって沢山の人が悲しい思いをしてきました。

分科会では実際裁判の原告として国とたたかった方をお呼びしてお話をしてもらいます。

今年「やまゆり園障がい者殺傷事件」から10年です。この事件の犯人は優生思想を口にして、多くの障がい者を殺傷しました。当時は私を含めて障がい者は、不安な気持ちや怒りが犯人に対してはもちろん、社会に対してもありました。

優生思想というものをキーワードに障がい者への差別や偏見、参加者の悩みや、日頃自分が工夫してやっていることなどを自由に語り合ひましょう。

コーディネーター 杉山 裕信さん

(優生手術被害者とともに歩むみやぎの会)

発言 佐藤 路子(仮名)さん(優生保護法裁判の原告の義姉)

飯塚 淳子(仮名)さん(優生保護法裁判原告)

阪本里恵(さかもとりえ)さん

(ピープルファースト奈良、ピープルファーストジャパン元全国事務局長)

西村知与(にしむらちよ)さん(ピープルファースト支援者)

麦の会 総会報告

5月30日、麦の会の総会を行いました。変わらぬ課題も多くありますが、今後も皆さんと共に歩んでいきたいと思ひます。

以下に事業報告、貸借対照表を載せて総会の報告とさせていただきます。

飯嶋

2025年度事業報告

【1】2025年度は、年度途中で作業現場にメンバーも加わり、新しい風を吹き込んでくれました。

あすなろ福祉財団様から助成金をいただき、クッキーカッター・アイスボックス成型機を導入しました。作業の負担軽減になるとともに、特にアイスボックス成型機は、多くのメンバーが作業に関わることができるようになり、大いに役立っています。秋口から冬にかけての繁忙期はもちろん忙しく大変なのですが、だいぶ助かりました。

コッペ&エフブンノイチ+については別に項目を設けて報告しますが、丸2年となり、コッペ&エフブンノイチ+としてもそうですが、作業場とエフブンノイチ+の双方の関係もだいぶ落ち着きました。役割分担も、人の行き来もスムーズになりました。

毎年異例の暑さが続いています。作業場・コッペ&エフブンノイチ+にも新しく冷房を入れ対策を行いました。

暑すぎるとパン・クッキーも売れません。夏場の売り上げをどう確保するのも課題です。

前回の事業報告でも書きましたが、コッペのパン・クッキーの製造と、コミュニティスペースとの両輪をいかに機能させていくかがますます重要になってきています。

【2】理事会

2025年度は計6回行いました。例年ほぼ毎月行っていましたが、2か月に1回程度にしました。コッペは親の会はありません。理事会がそれに代わる機

能も果たしています。理事以外の皆さんにも参加していただき、それぞれの意見を出し合ってコッペの今後について考えたいと思います。

今後代表理事の飯嶋の後継をどうするのか、といったことも議題に上がると思います。まだ時間はありますが、早めに検討していきたいと思います。

【3】 会員（2025年3/31現在）

正会員 21名、賛助会員・寄付者 122名（重複者除く）（昨年度より2名減）となっています。

認定NPO法人として継続するためには、年3,000円以上の賛助会員・寄付者が平均で100名以上いることが最低の条件です。

安定して認定の条件をクリアするためには引き続き寄付者・賛助会員の増加が必要です。今後も情報発信に努めながら賛助会員・寄付者の拡大を図ります。ご協力をお願いします。

【4】 社会教育の推進

会報「麦の穂」の発行

計4回 2025年6月・9月・12月・2026年3月

今年度は予定通り、4回発行（350部前後）となりました。関係する団体の方から原稿をいただいたり、コッペの障害メンバーからの原稿もあり、内容もますます良かったと思います。賛助会員の確保のためにも会報は大切です。しっかり定期的に発行したいと思います。印刷・発送はコッペ&エフブノイチ+のメンバーが担当しました。編集にも携わってくれる人が増えればいいかと思います。

ボランティアの受け入れ

区役所販売・DNP販売・ショップ・子ども食堂等には、多くのボランティアの方にお世話になっています。子ども食堂を初めてからはボランティア方の人数も増えました。子ども食堂のボランティア方には検便に協力してもらいました。またボランティア保険に加入し活動中のケガ等に備えました。

今年度もまた認定NPO法人杜の伝言板ゆるる主催の高校生の夏ボラ体験の受け入れも行いました。若者が来るとみんなも喜びますし、社会貢献としても大きなものになっています。また、中学生の職場体験の受け入れも行いました。

【5】 就労継続支援B型「コッペ」の運営状況

① 開設状況

開設日数は、294日/年、利用者延べ数は、4,950人（昨年263日/年、利用者延べ数は、4,250人）となっています。コッペの定員としては、20名。在籍は26名、一日当たりの平均利用者数は、16.9人（昨年16.2人）となりました。延べ数、平均数とも昨年を大きく上回っています。

それを支えるスタッフは、常勤6名、パート4名です。それに区役所販売等を手伝っていただけるボランティアの皆さんに、協力していただきました。多くの障害メンバーにも外へ出てもらおうと、配達・販売にも参加してもらいました。土日のイベント販売時には障害メンバーも参加してもらえるとありがたいです。

② 売り上げ

パンとクッキーの売り上げは、約3,054万/年（仕入れ販売分含む）、月平均254

万となっています。2024年度の売り上げ(3,050万)とほぼ同じになっています。この間の取引先の継続、各種イベントの開催等で、安定した売り上げが確保できています。

原材料費・包装材等の高騰などにより、パンの値上げ、クッキーの規格変更を行いました。そのためか製造原価率は思ったより低くおさえられました。今後も原材料費の先行きは見えず、不安材料となっています。

また、ヤマト便の発送費も値上がりしました。現在5,000円以上のご注文で送料半額、10,000円以上で送料はコッペ負担としていますが、今後経費が増えるようだと見直しも検討しなければいけなくなるかもしれません。

引き続き他の事業所との共同出店も行いました。イベントでの販売は人員の確保が大きな問題になります。互いにプラスになるように今後も続けていきたいと思えます。

月2000円の会費で福祉事業所の製品をお届けしているB-NETサポーター会員ですが、仕入れ価格や送料の値上がりで、2026年4月から月2,200円に値上げすることにしました。現在会員は96名です。こちら是非引き続きお声がけをお願いします。事務局・多夢多夢舎中山工房の会員を含めると全体では151名です。

③ コッペ&エフブンノイチ+について

開設から2年目の今年度は、コッペ全体のレクリエーションを3回実施することができました。(夏の外出活動、カラオケ忘年会、ゆべし作り)製造のメンバーにも余暇活動を提案することができました。また、忘年会は、ボランティアの皆さんにも多数参加いただき、メンバー、家族、スタッフ相互の交流ができました。

カフェ部は、日々3名から7名のメンバーで活動しました。それぞれのニーズに合わせた作業・活動提供を大切にしました。配達、販売、シール貼や箱折りなど製造の下請け的な作業を中心に、イベントの準備や、お店に並べる商品の値札貼りなどを行いました。買い物や販売会に合わせて見学をしたり、外食をしたり、仕事以外の経験もカフェでは大切にしてきました。

定例のイベント(子ども食堂・福の市)では、何度も経験する中で、自分が担いたい活動を選んで担当するようになってきました。

子ども食堂では、みんなで作ったカレーライスを試食として食べています。イベントの日は、準備までが仕事の大半なので、メンバーが客としても過ごしました。子ども食堂開催にあたっては、みやぎ子ども食堂ネットワーク様、ふうどばんく東北AGAIN様、あいコープみやぎジョイケアシステム様、みやぎ生協様、(株)高速様、すまいる作業所様などから、助成など多大な協力を得て活動することができました。

スタッフ側は、「作業の中にも楽しみがあるように計画する」「頑張っってよかった経験を得てもらう」ように気をつけてきました。

土曜日は、製造のメンバーも希望出勤しました。これからも、経験の機会や、余暇の一つに活用していただきたいと思えます。

なかなか定期的に出勤できない方をいつでも受け入れられる体制づくりも、カフェで活動するメンバーを増やすことも必要だと感じています。

地域の方と交流しながら、接客しながら作業・活動時間を過ごしているので、

カフェに訪れるお客様、子どもたち、親子、高齢の方々と、緩やかにつながり、お互いに認め合い、癒されることを実感しました。ハロウィン企画は、地域の小学生がたくさん訪れました。日々、買い物やイベントでカフェに来てもらうことで交流が生まれ、お互いに楽しい気分を味わい、お互いへの理解が生まれる…という相互作用を大切にしていきたいと考えます。

3年目は、「地域の居場所」「コッペのみんなの居場所」であるために、①イベントを企画し地域をカフェに招き続けること。②お店を快適に整えて地域の方に喜んでもらうこと。③作業を通してコッペの役割を担うこと。この3つをメンバーと共に取り組んでいきたいと思えます。

④ 訓練等給付費収入

2025年度は、5,097万ほどとなりました。2024年度は4,240万ほどでしたので、850万ほどの増加となりました。障害メンバーが増えたことが大きな要因です。

⑤ 工賃

障害メンバーの給料は、総支給額で9,190,609円(昨年度9,229,596円)でした。平均工賃は、45,319円(昨年度47,477円)でした。2025年度も減少となりました。現在給付費は、平均工賃の額で単価が変わります。最高ランクが現在45,000円以上です。ぎりぎりクリアしました。ランクが一つ下がると年間で100万円以上の給付費の減額も予想されます。

コッペ&エフブンノイチ+の開設でも述べたように、障害の重度化・多様化もあり、これまでのように工賃アップを最優先に掲げるわけにもいかない現状もあります。工賃アップとともに、障害メンバーに対する支援をいかに充実させていくか、そのバランスが引き続き問われています。

⑥ 収支状況

今年度も経費は多くなっています。冷房設置はもちろん機械の導入にも自己負担はありました。減価償却も多くなっています。

給付費が大きく増加したことにより、なんとか黒字で終わることができました。ただ、2024年度は200万の赤字を計上しています。昨年度と今年度で相殺される感じです。

【6】NPO法人フルハウスとの連携

コッペの直接の運営母体は麦の会ですが、障害者総合支援法上は、NPO法人フルハウスが運営する形になっており、訓練等給付費もフルハウスを通じて入ってくる仕組みとなっています。給付費の請求事務は、もとになるデータはコッペで作成し、国保連への請求はソレイユから行っています。それに対して月1万円の事務手数料をソレイユに支払いしています。

引き続き情報交換をしながら連携していきたいと思えます。

【7】NPO法人共同連について

NPO法人共同連は、コッペの立ち上げからお世話になってきました。全国の共に働く事業所の団体です。9月に熊本で行われた全国大会に参加しました。

そして2026年度は宮城県で全国大会を開催することになりました。ご協力をお願いします。

貸借対照表

2026年 3月31日現在

特定非営利活動法人 麦の会

単位:円

科 目	金 額	金 額
1 資 産 の 部		
1 流 動 資 産		
現 金 預 金	25,681,372	
売 掛 金	1,266,340	
商 品	82,250	
仕 掛 品	200,000	
原 材 料	2,804,212	
未 収 入 金	8,568,582	
立 替 金	34,279	
預 け 金	22,710	
流動資産合計		38,659,745
2 固 定 資 産		
1 有 形 固 定 資 産		
建物・建物付属設備	3,023,604	
機 械 装 置	2,841,768	
車 両 運 搬 具	2,925,774	
器 具 備 品	778,964	
有形固定資産計	9,570,110	
2 投 資 そ の 他 の 資 産		
出 資 金	68,300	
敷 金	1,670,000	
投資その他の資産計	1,738,300	
固定資産合計		11,308,410
資 産 合 計		49,968,155
II 負 債 の 部		
1 流 動 負 債		
買 掛 金	310,796	
未 払 金	596,669	
未 払 費 用	3,887,479	
前 受 金	615,729	
預 り 金	74,200	
流動負債合計		5,484,873
負 債 合 計		5,484,873
III 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産	41,480,637	
当期正味財産増減額	3,002,645	
正 味 財 産 合 計		44,483,282
負債及び正味財産合計		49,968,155

4月11日土曜日に開催された

2周年記念祭り 福の市に参加しました。

はじめに披露したのが「ウァッパラバーンス」、

マジック登子さんが色々なマジックしてもらいました。

その後私と阿部兄貴がハマッていゝ「なかのやん

と歌おう」の企画で一緒に参加しました。

私はウクレレを弾き過ぎて血が出てしまいました。なかの

やんさんが「おっと番長の小学校の先生が番長の指を

手術中です。手術中」がおもしろかったです。

私の小学校の担任の奥裕子先生、福岡先生が来て

くれたのが楽しかったです。

福の市の帰りに私と阿部兄貴でなかのやんの

お見送りをしました。

なかのやんさんが「番長」と呼んでくれたので嬉し

かったです。

佐藤里咲

哲也の日々～その2～

2026 3 17(火)

朝ごはんは、カレーライスを一食食べました。
そしておやつは、ポテトチップスを半分ずつ
一杯残さず食べ切りました。またお昼は、
カレーライスとコロッケと春雨スープとか
コーヒーを一杯残さず食べました。水曜日
は、キッチンの中の部屋は入りません。男子トイレ
女子トイレの2つの部屋があります。夜は、
コーヒーや紅茶を飲むと夜は眠れなくなる
の。夜8:00になつたり食べるは、全て
禁止です。体重は80キロ以上にな
るとまた太るかもしれない、僕は、ちょっと/
はっきりに言つて苦しみました。

3/19(木)

昨日は夜食スナックを残さず食べました。
食べるのは、糸餅ありませんでした。
夜はベッドで早く寝ます。夜中はお風呂
のフタは開かぬの。帰つたり新しいお風呂
呂に取りかえるの。本日新しいお風呂呂に
取りかえませう。哲也より。

3/25(水)

今朝は、月復を少しは、減らしましよう。
体重は80キロ～75キロをちょっと/
減らします。火曜日と金曜日は、朝の内
に倉庫のゴミを出します。哲也より。
元気にいるよ、哲也より。

3/27(金)

ちょっと食べ過ぎちゃったのよ、今日は、
半分減らします。だから食べないでますます
ドンドンと食べ過ぎるの。80キロを体重
を超すと夜8:00になるとおやつは、
なしです。

3/18(水)

今日のきもち コッパの中の仕事で
テープ貼りを1冊やりました。体そう一杯
絵を1冊作文の絵を半分ずつ1枚2枚
車や嵐の湯を今車送っております。
頑張れよ、コッパのお仕事を働いてか
4月で20年目に入ります。これからもコッパの
いつもより同じ朝10:45に行きます。哲也より。

3/20(金)

昨日は、体重80キロ以上になるとます
ます太るかもしれません。ちょっと食べ過ぎは
注意しましよう、夜は、お風呂のセは、抜かぬ
ことしましよう、ちょっと/
苦しみました。

3/24(火)

今朝は男子トイレを哲也がワンコをしました。
また、食べ過ぎました。ちょっと/
体重を減らしましよう、急に食べ過ぎました。そして義
くん部屋を勝手に入つては、行けま
せん、哲也より。コーヒーと紅茶を飲むと
夜は、眠れなくなるの。

3/26(木)

今朝は、倉庫のゴミを1つ出しました。水筒のコー
ヒーをお弁当の袋の中とリュックサックの中のコー
ヒーが水浸しになりました。次の倉庫のゴミ
を出すのは、3月31日火曜日に出します。晩ご飯は、
ラーメンです。おやつは、クッキーです。

3/30(月)

次は新年度になります。火曜日は、カ
ーの日、夜は、お風呂のセは、抜かぬこと
にしましよう、夜は、コーヒーと紅茶を飲む
と夜は、眠れなくなるの。義くん部屋
を勝手に入つては、行けません。

ホムの好きなことは陸上と映画金鑑賞です

中学から陸上を始め、高校から100mを本格的

に始めました。同じ高校からの同級生(友人)と

今でも社会人陸上チーム(みやぎTFC)に所属し

友人先輩(後輩)と談話しながら、互いに目標に

向かって走ることが楽しいです!

映画金鑑賞はムカい映画と映画館に行っ様々なジヤ

ンルの映画を母が見せてくれた異響でホラ〜、ミステリー

ヒューマンドラマなど、色々なテーマの映画を見るように

なり。今では一人映画を楽しんだり、自分が見たことがない

映画を金鑑賞することが楽しいです! 今からでも様々な

ジャンル映画をたくさん観たいです!

ホムの得意なことは歌を歌うことです。ムカい頃から

歌を歌うのが好きで、よく友人や親戚の子とカラオケ

に行っ安全地帯の悲しみにさようならを歌ったり

デュエットでブルーハーツのリング、リングを一人者に歌った

りしてました。1年間周囲の方々に支えられ、助けられ

ここまで頑張っ今更になりました。今後ともよろしくお願

いします

真山 瑛夕

自分の人生

阿部央希

土曜日は子供食堂です。皆と一者にかーライス作っています。しっかりと働いて一生けんめいのおいしくカレーライスを作っている所がよかったと思っています。僕はもっと後かたつけして運んでいきます。とても楽しくやっています。そして先にカレーライス食べてティファウト西己達に行きました。とても楽しかったです。7月も子供食堂も手伝いますので自分も一生けんめい元氣張ります。皆と一者にかーライス作りはたいへんけれど働くのは仕事です。僕はこんなに本当にカエメンバやカエ音もいるし元氣張って一者に楽しいです。